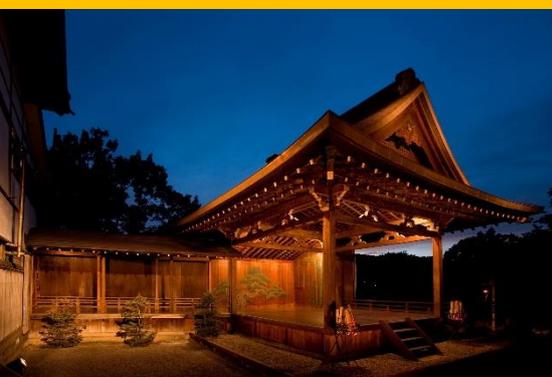


特別展「小樽の能楽—旧岡崎家能舞台と能面・装束の世界」関連事業

企画① 建築史家・駒木定正講演会

旧岡崎家能舞台の 構造と意匠



旧岡崎家能舞台／画像提供・小樽市公会堂



岡崎家写真資料より／画像提供・小樽市公会堂



旧岡崎家能舞台建築模型／画像提供・駒木定正氏
所蔵：北海道職業能力開発大学校



駒木定正 *Komaki Sadamasa*

近畿大学理工学部建築学科を卒業、一級建築士の資格を取得。
北海道大学において「明治前期の官営幌内炭鉱と幌内鉄道の建築に関する歴史的研究」で工学博士の学位を取得。
小樽市文化財審議会会長、小樽の歴史と自然を生かしたまちづくり景観審議会会長、小樽観光大学校運営委員会委員を務める。
北海道新聞社から『小樽の建築探訪』など著書多数。
現在、駒木定正建築史研究所、北海道職業能力開発大学校特別顧問。

2022年 **6月4日** (土) 14:00～15:00

会場：研修室・特別展示室

事前予約 (0134-34-0035)・特別展観覧券が必要です

<特別展観覧料>

小樽の能楽—旧岡崎家
能舞台と能面・装束の世界
一般 700(560)円、市内高齢者・高校生 350(280)円
小中学生 無料 ※()内は20名以上の団体料金

 **市立小樽美術館**

〒047-0031 小樽市色内1丁目9番5号
電話 0134-34-0035 FAX0134-32-2388

<共催>

旧岡崎家能舞台を生かす会

<https://www.otaru.net/kagamiita/>